

ひげまあし

学校だより7月号

令和5年 6月30日

横浜市立新田小学校

雑草と言う草はない。全ての草に名があり、役割がある。

校長 村岡 靖

「校長先生、ネジバナ、見つけたよ。」

2年生の子どもたちが、可愛らしいピシクの花をつけた「ネジバナ」を持ってきてくれました。

本校に着任した2年前、ある先生から「校長先生、校庭にネジバナ咲いていますね。私、好きなんです。」と教えてもらいました。20cmくらいの高さの周りの仲間の小さい花がたくさん、ねじのようならせん状に咲いています。蘭の近くに咲いていても気が付かずただ通り過ぎていただけでした。意識して見ないと、見えていたようで、何も見えていないのですね。その後、なぜかこの花の事が気になる、この時期になるとネジバナを探すようになりました。

今年は朝会でみんなにネジバナを紹介しました。「ネジバナ、探しているけど、今年はまだ見つからないんだ。見つけたら咲いている場所を教えてください。」子どもたちからは「校庭に咲いていたよ。」「鶴見川の土手にあったよ。」「うちの庭に咲いているよ。」たくさんの報告がありました。何本か抜いてきてくれたものを、校長室前に飾りました。虫眼鏡で見ると2mm程の小さい花一つ一つが蘭の花の形をしています。こんな小さな草にも名前があって、懸命に生きているのですね。

先々週は6年生の修学旅行がありました。足尾銅山での植樹や世界遺産、日光東照宮の見学など、充実した2日間でした。雨の予報が出ていたのですが、1日目も2日目も体験活動中だけ雨が降らず、活動が終わったとたん雨が降り出したのです。おかげで植樹も東照宮見学も雨具いらずでした。あまりのタイミンクに、この子どもたちは何かから守られ、祝福されているのではないか、と思ってしまうほどです。旅行中の6年生の態度は立派でした。また、バスレクの盛り上がりはすごかったです。こんな上手に盛り上げる司会を私は見たことがありませんでした。

先週は5年生の宿泊体験学習でした。5年生も無事、充実した2日間を過ごしてきました。翌日、5年生は3校時からの登校でした。でも朝の登校班についてきた5年生がいまいました。「今日は3校時からなのに、どうしたの」と聞くと「私の登校班は4年や6年がいません。班長の私がついていないと、一番年長が3年生になってしまふんです。心配なので、みんなを連れてきました。」と笑顔で教えてくださいました。宿泊体験で疲れていたのに、他の子どもたちのために利他的な行動をとれる君は立派です。とてもとても、うれしくなりました。

プールが始まりました。多くの子どもたちは水泳学習を楽しみにしています。暑い日差しの下でみんなと入るプールは最高です。でも水泳学習には危険も伴います。昨年度立ち上げた地域学校協働本部の方々のご尽力のおかげで、今年度の水泳学習には、子どもたちの安全のために、ほぼ全ての時間に2人のボランティアを陸上監視としてお願いすることができました。(昨年度から来ていただいている本道さんを引き続きお手伝いしていただいています。)地域学校協働本部はまさに学校の応援団です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。